

トムスLEDテールランプ

For HIACE KDH/TRH2##

取付・取扱説明書

この度はトムスLEDテールランプをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
取り付けを行う前に必ず本書を最後までお読みいただき、取り付け方法、取り扱い方法を十分にご理解いただいた上で正しく取り付け作業を行い、ご使用下さい。
お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるよう大切に保管して下さい。

対応車種

メーカー	車種	型式	年式
トヨタ	ハイエース	KDH/TRH2##系	H16.8 ~
トヨタ	レジアスエース	KDH/TRH2##系	H16.8 ~

※純正リアフォグランプ装着車に取り付ける場合は、純正リアフォグランプは機能しなくなります。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

⚠ 警告:誤った使用をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意:誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する内容が想定される内容。

⚠ 警告 漏電、火災など重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読み下さい。

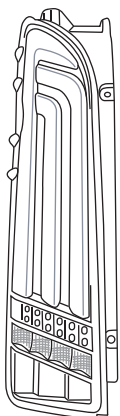
- コネクタ部分には、ほこり、水滴、塩分などを付着させないで下さい。ショートや火災の恐れがあります。
- 分解、修理、改造等は絶対にしないで下さい。火災、けが、故障の恐れがあります。
- 万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、直ちに安全な場所に車を止め、イグニッションスイッチ、灯火類をOFFにして下さい。異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意

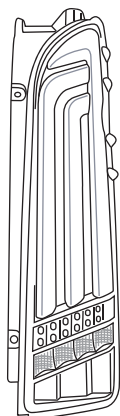
- 作業を行う際は、鋭利な部分でけがをしないよう、手袋などで身体を保護して下さい。
- 電源ハーネスを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないで下さい。漏電、火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。破損や故障の原因になります。
高圧洗浄機など強い水勢による洗車をしないで下さい。破損や故障の原因となります。

セット内容

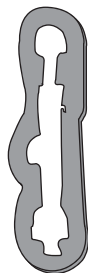
本製品は以下の部品で構成されています。セット内容をご確認下さい。



LEDテールランプ
アセンブリ LH



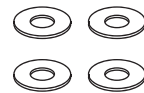
LEDテールランプ
アセンブリ RH



ワッシャー LH



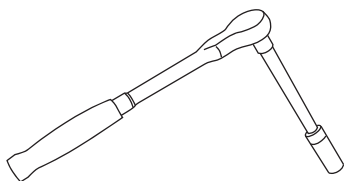
ワッシャー RH



ワッシャー ×4

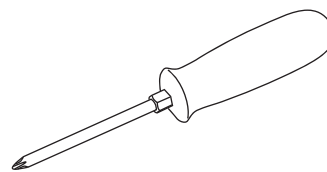
必要工具

製品の取り付けに必要な工具です。付属しておりませんので、ご用意ください。



ソケットレンチ10mm

または

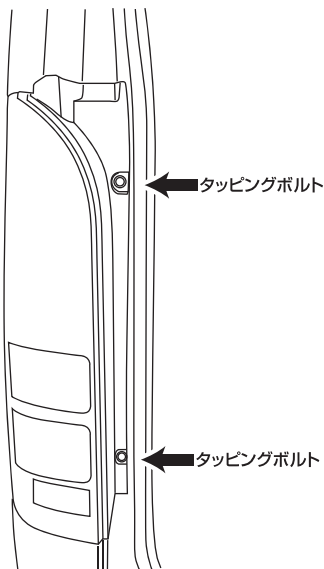


プラスドライバー

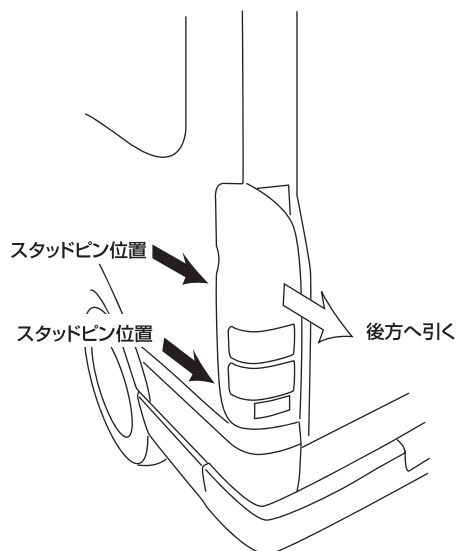
取付方法

本製品の取り付けにあたっては、専門の知識、技術を必要とします。取付作業は専門業者様へご依頼頂くことをおすすめします。

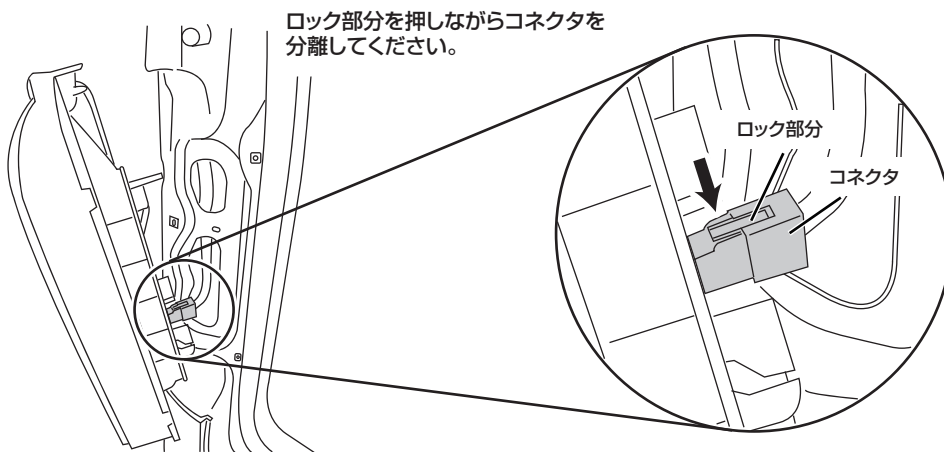
1. リアゲートを開け、タッピングボルト左右各2本を取り外します。



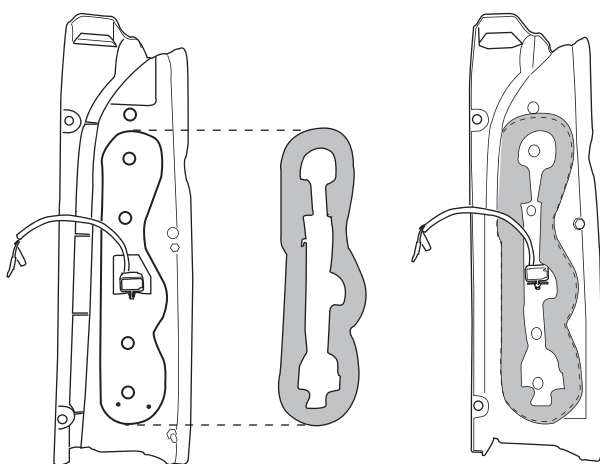
2. テールランプは2本のスタッドピンで固定されています。テールランプを車両後方へ引っ張ることで外れます。



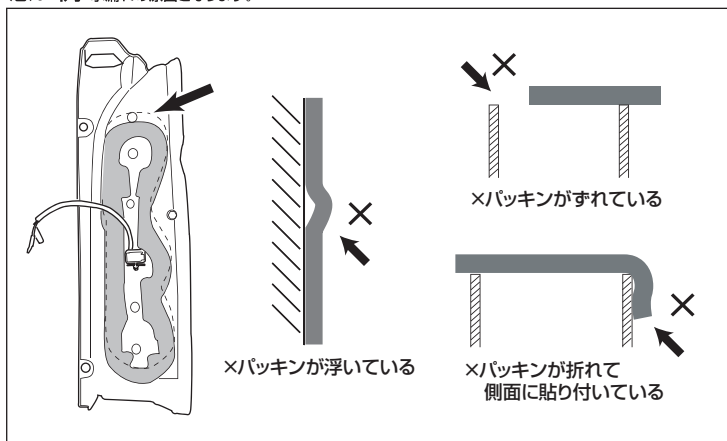
3. 取り外した純正テールランプに接続されているハーネスのコネクタを分離してください。



4. LEDテールランプの裏に付属のパッキンを貼り付けます。
純正テールランプを参考に、位置がずれないようにしっかり貼り付けて下さい。



悪い例 水漏れの原因となります。



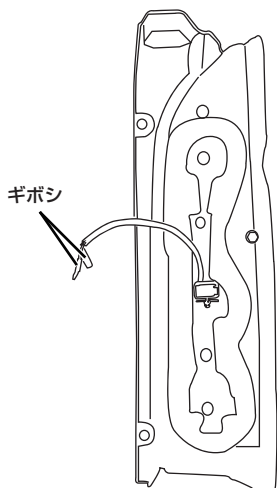
パッキンの取付不良による水漏れは保証対象外となります。

⚠ 注意 パッキン取付時にずれたり、浮いたりしないように貼り付けてください。水漏れの原因となります。

◎LED テールランプのウインカー点灯パターンの変更について

裏側のギボシを分離することで流れるウインカー機能を使用することが可能です。

- ※出荷時ウインカーは流れる設定となっています。
- ※流れるウインカー設定に分離したギボシは絶縁テープなどで養生してください。
- ※左右のテールランプを異なる設定にした場合は保安基準に適合しません。

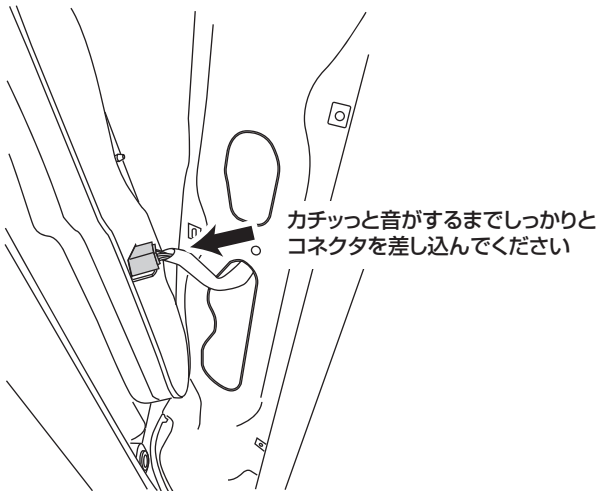


●「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」等の一部改正について
下記の改正が平成26年10月9日に公布され施工の日より適用されることとなりました。

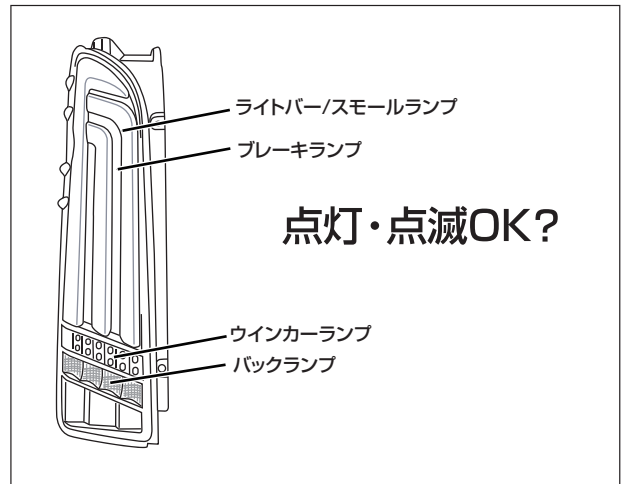
【方向指示器】
自動車の前部又は後部に備える方向指示器について、一定の要件を満たすものに限り、連鎖式点灯（シーケンシャル点灯）により点滅することができる。

ギボシ	ウインカーの点灯
分離する	流れるウインカー
接続する	通常点滅

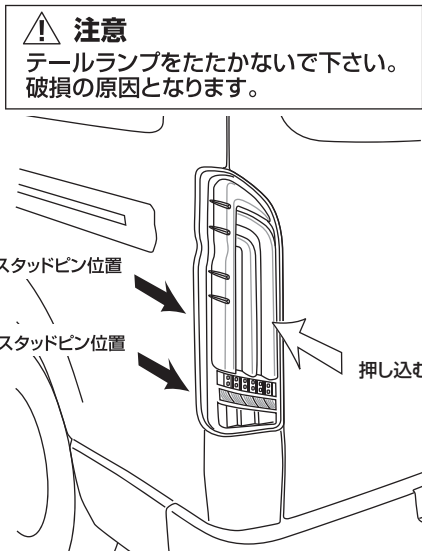
5. LEDテールランプのコネクタと車両側のコネクタを接続してください。



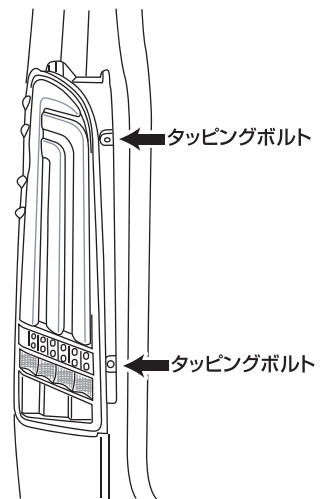
6. コネクタを接続したら点灯テストを行います。スモールランプ、ブレーキランプ、ウインカーランプ、バックランプが正常に点灯、点滅するかを確認します。LEDが点灯しない場合は、コネクタの接続がしっかりとされているか確認をしてください。



7. 配線をテールランプとボディの間へ挟み込まないように注意しながら、LEDテールランプを車両に取り付けます。スタッドピンをボディ側の穴に合わせ、テールランプを押しつけると固定されます。

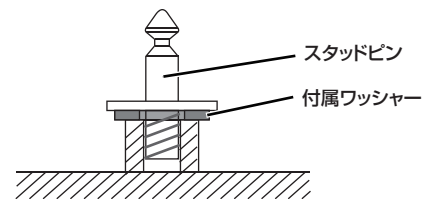
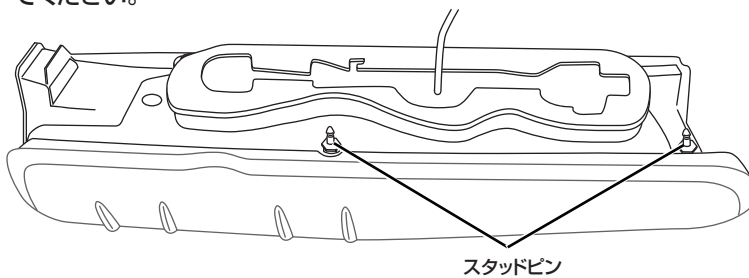


8. 1で外したタッピングボルトを使用してLEDテールランプを固定します。



9. 車両個体差等により車両側面部のボディとランプの隙間が狭いと感じられる場合があります。その際は、一度ランプを外し付属のワッシャーを使用します。10mmのソケットレンチを使用してスタッドピンを外し、ボスとスタッドピンの間にワッシャーをはさみます。再度スタッドピンを固定してから車両に取り付けてください。

※ランプを車両から外す際にレンズの一点に力を加えるとレンズが割れる恐れがあります。取り外しの際には注意して作業を行ってください。



スタッドピンを一度外し、ボスとの間にワッシャーをはさんでください。
※ワッシャーは1箇所につき1枚以上入れないでください。

10. 各部に緩み、がたつきがないこと、各種点灯機能が正常に作動することを再度確認して作業終了です。

守っていただきたいこと

- テールランプなど灯火類は自動車の安全な運行のため、道路運送車両法の保安基準により各灯火の色、明るさ等が細かく定められています。灯火色の変更、明るさの変更など改造は絶対に行わないで下さい。
- 水漏れの多くはボディとランプ間のパッキンが正しく装着されていないことやパッキンが劣化していることが原因で発生します。パッキンの役割をご理解いただいた上での取り付けをお願いいたします。
- 自動車の運行前には、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認して下さい。
- 取り付け作業が完了したら、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認してください。
- 取り外した純正ランプなどは、大切に保管してください。

製品の特性について

- レンズのくもり
テールランプは内部の空気を換気するため、密閉されていません。これはランプから発生する熱を逃がし、ランプ内部を最適な環境に保つためです。
テールランプ内部は密閉されていないため、長時間雨が降ったり湿度が高い場合は内部が結露し、レンズがくもることがありますが異常ではありません。しばらく放置すればくもりは消えますが、くもりが気になる場合は、晴れた日にテールランプのコネクタを外し、しばらく放置して下さい。
- パッキンの役割
ボディとランプ間のパッキンは水漏れを防ぐ上で大変重要な部品です。取り外した際などに劣化や破損が確認された場合は、必ず新品へ交換して下さい。
- 本体の材質
本体およびレンズ部分はアクリル樹脂製です。割れやすいので硬いものにぶついたり、落としたりしないで下さい。また、レンズ部分は傷が付きやすいため、乾いた布などで拭かないで下さい。
- 車両の誤差について
ボディとテールランプの間に数mmの隙間があくことがあります。車体誤差、取り付け誤差によるものですので、異常ではありません。
- テールランプ取り付け時のウインカーハイフラッシュについて
フロントウインカーにValenti製以外のLED製品やハイフラッシュ防止抵抗をご使用の場合、テールランプとの組み合わせによりハイフラッシュ(点滅が早くなる状態)となる可能性があります。
症状が発生した場合は、別途5Wの抵抗器(弊社製品No.24 VJ1001-TW2-1)を左右のウインカー配線に各1個追加して下さい。

日常のお手入れについて

- 車両に取り付けた状態では、表面に付いた汚れは水で洗い流すか、水に濡らした柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナーや有機溶剤などの薬品は製品を傷めますので使用しないで下さい。
- 洗車は手洗いで行って下さい。高圧洗浄は水漏れの原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- ボディとテールランプの隙間部分に故意に強い水流をかけないで下さい。

保安基準への適合について

- このテールランプは、備えられている灯火すべてにおいて道路運送車両の保安基準の細目告示に定められている技術基準に適合するよう製作しており、特定装置として公的認証機関の認証を受けております。

故障かな?と思ったら

次の点検をしてなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社までご相談下さい。

症 状	確 認	処 置
ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●コネクタは接続されていますか? ●イグニッションスイッチはONになっていますか? ●バッテリーは十分に充電されていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○コネクタを接続して下さい。 ○イグニッションスイッチをONにしてください。 ○バッテリーを充電もしくは新品へ交換して下さい。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●パッキンは本体に正しく装着されていますか? ●パッキンが劣化していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○パッキンを正しく装着して下さい。 ○パッキンを交換して下さい。
レンズがくもる	<ul style="list-style-type: none"> ●パッキンは正しく装着されていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ○晴れた日にソケットを外してしばらく放置して下さい。 ○一旦くもりを取り除いてから、パッキンを正しく取り付けして下さい。

トムスLEDテールランプ保証書

1. お買い上げから12ヶ月間を保証期間と致します。この期間内に取付、取扱説明書等の注意書に従った正しい取り付け、使用状態において故障、水漏れが発生した場合は無償修理または無償交換を致します。なお、お買い上げ後発生した製品の傷、破損は保証の対象になりません。
2. 保証期間終了後および保証期間内であっても、下記の場合は保証致しません。
 - (イ)保証書の提示がない場合。
 - (ロ)本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合。(購入時の販売店のレシートなどで購入日が確認できる書類でも代用できます)
 - (ハ)本書の字句を書き換えられた場合。
 - (ニ)取付作業、使用上の誤り、不注意、過失による故障・損傷・水漏れ。
 - (ホ)不当な修理、改造および分解による故障、損傷・水漏れ。
 - (ヘ)火災・地震・風水害、異常電圧、公害などその他天災地変による故障・損傷・水漏れ。
 - (ト)交通事故による故障・損傷・水漏れ。
 - (チ)適合車種以外に使用したことによる故障・損傷・水漏れ。
 - (リ)車両の他の部分へ及ぼした故障・損傷。
 - (ヌ)バルブなどの消耗品。
 - (ル)取り付け、取り外しに関わる作業工賃。その他諸費用。
 - (ヲ)中古で売買されたものまたは第三者に譲渡されたもの。
3. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証書は、明示した期間、条件において無償交換および修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日	年	月	日より12ヶ月間
お客様のご住所・ご氏名 〒 <div style="text-align: right;">様</div>				
TEL() -				
販売店の所在地・店名 〒 <div style="text-align: right;">印</div>				
TEL() -				

発売元:株式会社トムス
所在地:〒158-0082東京都世田谷区等々力6-13-10